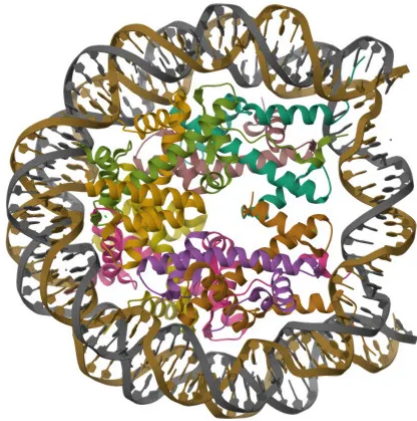


リン酸化ヒストンH3-T11 ウサギ Pab - Q16695 / P68431

商品番号: CM0001030



前書き

Phospho-Histone H3-T11 Rabbit pAb
(Q16695/P68431) はWB、IHC-

P、IF/ICC、ELISAに対応。ヒト、マウス、ラットに対する高い特異性を持ち、広範な種での交差反応性が予測されています。精巢細胞その他の細胞において、Thr11でリン酸化されたヒストンH3を検出することが実証されています。

[詳細を学ぶ](#)

パラメータ	値
製品名	リン酸化ヒストンH3-T11 ウサギ pAb
別名	H3/A; H3C2; H3C3; H3C4; H3C6; H3C7; H3C8; H3FA; H3C10; H3C11; H3C12; HIST1H3A; Phospho-Histone H3-T11
対象種	ヒト
遺伝子ID (ヒト)	H3
遺伝子ID	8290/8350
免疫原	合成ペプチド ヒトHIST1H3B (NP_003520.1) のT11周辺のリン酸化合成ペプチド
起源	ウサギ
カテゴリー	リン酸化特異的抗体
応用用途	WB、IHC-P、IF/ICC、ELISA
交差反応性	ヒト、マウス、ラット、その他（広範囲で予測）
SWISSプロットID	Q16695/P68431
タンパク質分子量	15kDa
輸送方法	氷袋